

市民サービス向上のための公開型GIS構築事業

■事業概要

実施年度	令和7年度
事業概要	本市では、市内の「統合型GIS」や紙媒体で管理している行政情報は、主に市役所本庁の担当課窓口により受付けて提供しているため、市民や市内外の事業者にとっては本庁への移動時間や、窓口混雑時には待ち時間が発生するなど、情報を取得するために多くの時間を要している。本事業では、「公開型GIS」を構築し、指定道路、都市計画、上下水道、文化財等の行政情報をインターネット上で誰でも簡単に情報取得できる環境を提供することで、市民・事業者等の負担を解消することを目的とする。
具体サービス	<ul style="list-style-type: none"> 紙媒体で管理している埋蔵文化財包蔵地の情報をデータ化し、インターネット環境から閲覧可能な「公開型GIS」を用いて公開する。また、担当課窓口で閲覧を行っている市内の「統合型GIS」に搭載した地図情報等についても、「公開型GIS」を用いて公開する。 「公開型GIS」は、簡単な操作で情報の確認や検索、出力等ができるとともに、今後も幅広い分野の地図情報の追加も可能なものとする。

■経費内訳

交付対象事業費(千円)	8,822千円	
項目	金額(千円)	使途
公開型GISシステム構築費	4,753	システム構築、データ搭載 など
埋蔵文化財包蔵地GISデータ作成業務	1,429	資料収集整理、データ作成 など
クラウドサービス利用料	2,200	2025年度～2027年度クラウドサービス利用料
運用支援費用	440	2026、2027年度運用支援費用

■KPI(指標)

KPI(指標)	目標値(上段)
	実績値(下段)
アウトカム指標 公開型GISによる情報公開への満足度【点※5点満点】	3.5
	構築年のため計測無
指定道路情報取得を目的とした来庁者の減少【人】	△20
	△81



■事業総括

本事業は上段の事業概要の通り、市民・事業者等の負担を解消することを目的として実施したものである。3月に本市ホームページにて公開された「公開型GIS」は、公開初月からアウトカム指標の一つである「アクセス件数」において目標(700件)を大きく上回るアクセス件数(2,963件)を達成した。また、アウトカム指標「指定道路情報取得を目的とした来庁者の減少」においても、目標値以上に大きく減少(△81名)する結果となった。

「公開型GIS」の構築により、インターネット上で24時間、場所を選ばずに行政情報を取得できる環境を実現し、指定道路、都市計画、上下水道、文化財等、多岐にわたる行政情報を一元的に提供したことは、市民・事業者にとって行政情報取得の利便性向上、それに伴う来庁者の減少及びそれに付随する窓口職員の業務負担の軽減につながったと評価できる。

今後も引き続き、市民・事業者への周知活動を強化し、さらなるアクセス増加を目指すとともに、市民への満足度アンケートを実施して意見をフィードバックすることで、使いやすさの向上を継続する。